

中国企業 国際化への買収



欧米ソフトパワー取り込む

ブ中継された。
「私たちの誇りだ」
江蘇省南通市からバスで駆けつけた会社員の蔣科榮さん(25)は興奮を隠さない。トンブソンは所属するウオリアースを3回、NBA王者に導いた選手。その彼が自国ブランドの靴を履いてプレーすることに自尊心がくすぐられるのだ。

のぼるとされる。トンブソンの名前の頭文字「KT」ブランドのシューズも開発。ナイキが、バスケの神様とも呼ばれたマイケル・

ジョーダンのブランドを立ち上げたのと同じ戦略だ。上海のイベントは、5代目となる新作「KT5」の発売にあたり、トンブソン

を招いたものだった。中国でスポーツ用品トップのANTAは、ほぼ国内だけで時価総額2兆7千億円の大企業になった。しか

し、国外では無名に近い。欧米や日本に直営店もない。同社は「世界クラスの多ブランドスポーツウェア企業になる」(李玲副総裁)との目標を抱くが、「ブランドの国際化は簡単ではない」(同社ブランド担当役員)と自覚する。

世界の時価総額ランキングで中国企業(香港を含む)はIT大手のアリババ(7位)、騰訊(テンセント、8位)をはじめトップ10に15社が入る。しかし、世界最大のブランドデ

イング会社インターブランドのベストグローバルブランド(19年)で上位100社に入るのは、74位の通信機器大手・華為技術(フアウェイ)のみ。中国企業が、世界の人々からの信頼や共感、充足度などに支えられる「ブランド力」を手でできないでいる姿を浮き彫りにする。

一方の米国はこのランキングに51社が名を連ねる。この差は何を示すのか。国力には軍事力などのハードパワーに加え、文化や価値観といったソフトパワーが欠かせないと指摘してきたハーバード大のジョセフ・ナイ教授はこう語る。

この夏の終わり、中国のバスケットボールファンが熱狂した1日があった。上海の観光地、外滩からほど近い特設会場に、バスケの最高峰NBAのスター選手、クレイ・トンブソンが中国のスポーツブランドを身にまといて現れた。

1991年に福建省で創業したANTAは、14年にトンブソンとシューズ供給などの契約を結んだ。2026年までの10年契約は最高8千万ドル(約86億円)に

中国でスポーツ用品トップのANTAは、ほぼ国内だけで時価総額2兆7千億円の大企業になった。しかし、国外では無名に近い。欧米や日本に直営店もない。同社は「世界クラスの多ブランドスポーツウェア企業になる」(李玲副総裁)との目標を抱くが、「ブランドの国際化は簡単ではない」(同社ブランド担当役員)と自覚する。

世界の時価総額ランキングで中国企業(香港を含む)はIT大手のアリババ(7位)、騰訊(テンセント、8位)をはじめトップ10に15社が入る。しかし、世界最大のブランドデ

イング会社インターブランドのベストグローバルブランド(19年)で上位100社に入るのは、74位の通信機器大手・華為技術(フアウェイ)のみ。中国企業が、世界の人々からの信頼や共感、充足度などに支えられる「ブランド力」を手でできないでいる姿を浮き彫りにする。

一方の米国はこのランキングに51社が名を連ねる。この差は何を示すのか。国力には軍事力などのハードパワーに加え、文化や価値観といったソフトパワーが欠かせないと指摘してきたハーバード大のジョセフ・ナイ教授はこう語る。

「中国企業がトップ100に1社しか入らないのは、(中国の)ソフトパワーに原因がある」
米中は軍事力や次世代の通信規格「5G」などのハードパワーをめぐって衝突する局面が増えた。しか

し、ハリウッド映画などを通じて発信される価値観など、世界を引きつけるソフトパワーでの差は歴然だ。埋めたい蓄積の差を挽回しようとして、中国企業は次々と海外ブランドをのみ込んでいる。

ANTAは09年、イタリア発祥のFILAの中国事業を買収。テニスの錦織圭が契約を結ぶウイソンを持つフィンランドのアメアスポーツも46億ドル(約5600億円)で買った。家電最大手のハイアールも17年、米ゼネラル・エレクトリック(GE)の家電部門を54億ドル(約5800億円)で買収。アリババ副会長はNBAネットと本拠アリーナを約3750億円で購入した。

手段を選ばぬしたたかな動きはこれだけではない。(上海=機動特派員・奥寺淳)

2面に続く

ボルボ	吉利汽車
ウォルドルフ・アストリア (米ニューヨークの高級ホテル)	安邦保険
GEの家電部門	ハイアール
三洋電機の洗濯機・冷蔵庫事業	美的
FILAの中国事業、ウィルソン	ANTA
IBMのパソコン事業	レノボ
BALLY(スイス)、レナウン(日本)	山東如意
ピレリ(イタリアのタイヤメーカー)	中国化工
インテル・ミラノ (イタリアのサッカークラブ)	蘇寧
米NBAブルックリン・ネッツ (プロバスケットチーム)	アリババ 副会長

